

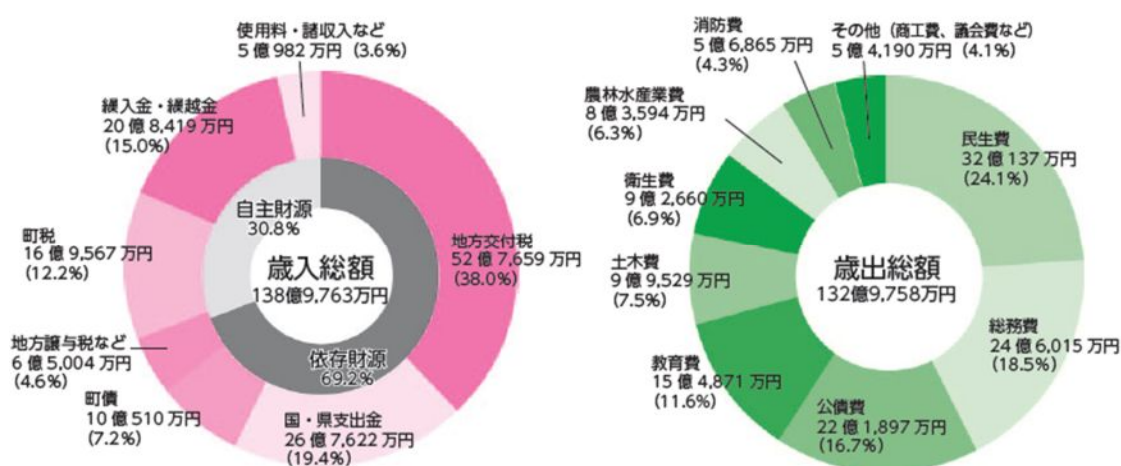
令和4年度決算のあらまし

令和4年度一般会計の歳入（収入）は138億9,763万円で、歳出（支出）は132億9,758万円であり、歳入歳出の差し引きは6億5万円となりました。

また、ここから令和5年度へ繰り越した事業の財源4,660万円を差し引いた実質的な収支は、5億5,345万円の黒字となりました。

令和3年度と比較して、歳入では、国営会津宮川（二期）土地改良事業借入金の繰上償還により、繰入金が増加。一方で、学校給食センター改築事業の完了等により町債が減少し、総額で2億8,792万円増加しました。

また、歳出では、国営会津宮川（二期）土地改良事業借入金の繰上償還により、公債費が増加。一方で、学校給食センター改築事業の完了等により教育費が減少し、総額で1億6,001万円増加しました。



一般会計決算収支の状況

区分	令和4年度 決算額 (A)	令和3年度 決算額 (B)	増減額 (A)-(B)	増減率
歳入 (ア)	138億9,763万円	136億 971万円	2億8,792万円	2.1%
歳出 (イ)	132億9,758万円	131億3,757万円	1億6,001万円	1.2%
差引 (ウ) =(ア)-(イ)	6億 5万円	4億7,214万円	1億2,791万円	—
翌年度へ繰り越す べき財源 (エ)	4,660万円	5,773万円	△1,113万円	—
実質収支 =(ウ)-(エ)	5億5,345万円	4億1,441万円	1億3,904万円	—

特別会計及び公営企業会計の決算状況

特別会計及び公営企業会計は、特定の事業を行う場合に一般会計と区分して経理するもので、これらの令和4年度の決算額は次のとおりです。

会計名	歳入合計 (A)	歳出合計 (B)	差引額 (A)-(B)	
国民健康保険	23億7,754万円	22億6,689万円	1億1,065万円	
介護保険	33億1,678万円	29億2,897万円	3億8,781万円	
後期高齢者医療	2億6,515万円	2億6,461万円	54万円	
工業団地造成事業	6,147万円	5,959万円	188万円	
住宅用地造成事業	1,466万円	1,438万円	28万円	
永井野財産区	19万円	16万円	3万円	
水道事業 (公営企業会計)	収益的収支	4億7,051万円	4億1,074万円	5,977万円
	資本的収支	1億426万円	2億3,103万円	△1億2,677万円
下水道事業 (公営企業会計)	収益的収支	5億9,649万円	5億8,125万円	1,524万円
	資本的収支	3億731万円	4億8,262万円	△1億7,531万円

町債残高（借入金）の状況

町債とは、主に町民生活の基盤である道路や公園、学校などの長期間にわたって町民の皆様にご利用いただく公共施設を整備するときに、国などから借りるお金のことです。

会計名	令和4年度末 残高	令和3年度末 残高	比較
一般会計	108億6,714万円	120億3,839万円	△11億7,125万円
水道事業会計	6億7,729万円	7億703万円	△2,974万円
下水道事業会計	32億4,065万円	33億8,208万円	△1億4,143万円
合計	147億8,508万円	161億2,750万円	△13億4,242万円

町民1人当たり残高 約79万円（昨年は約84万円）

（令和5年3月31日現在人口 18,773人）

一般会計の積立金（基金）の状況

基金の名称	令和4年度末 保有額	令和3年度末 保有額	比較
財政調整基金	49億5,789万円	50億3,095万円	△7,306万円
減債基金	2万円	6億2,542万円	△6億2,540万円
公共施設整備基金	28億9,060万円	27億8,934万円	1億126万円
国営会津宮川土地改良事業基金	1億5,742万円	4億3,992万円	△2億8,250万円
震災復興基金	0万円	0万円	0万円
その他基金	6億4,383万円	6億3,960万円	423万円
合計	86億4,977万円	95億2,523万円	△8億7,546万円

町民1人当たり保有額 約46万円（昨年は約50万円）

（令和5年3月31日現在人口 18,773人）

（注）表示単位未満は四捨五入しており、積み上げ額と一致しない場合があります。